



たんぽぽ だより

平成 29 年 1 月号 No 6

砂川市病児・病後児保育施設

0125-54-2278

寒さが一段と厳しくなり、吐く息も白くなる今日この頃です。十分な睡眠と栄養はとれていますか？
 お子さんと一緒に、就寝時間や食事、トイレタイムなど生活のリズムを整えて、風邪やインフルエンザ
 などに負けず、元気に過ごしていきましょう。



乳児がかかりやすい病気、 おう吐・下痢をしているときの注意

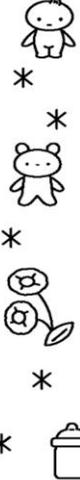


脱水症に気をつけて！

おう吐や下痢で水分と塩分が失われると、
 いろいろな器官や細胞の活動が鈍くなり、
 体液のバランスが崩れます。これを脱水症
 といいます。とにかく水分補給がいちばん
 です。

一症状一

元気がなくなる、皮膚の弾力がなくなる、
 唇がカサカサする、舌の湿り気がない、目
 がくぼみぐったりする、尿の量が減ってきて、
 意識がぼんやりしてひきつけを起こすこと
 があるなど、少しでもおかしいと思ったら
 病院に行きましょう。



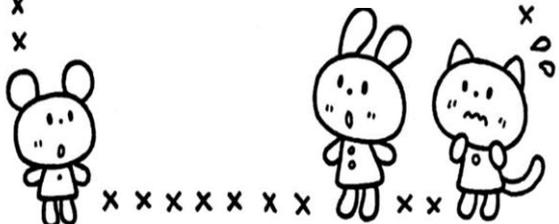
XXXXXXXXXX

「気持ち悪い」の表現

3歳くらいまでのお子
 さんは、「気持ちが悪く
 て吐きそう」ということ
 を上手に表現できない



× こともあります。食べ方がいつもより
 × 遅い、食欲がないなど様子が違う時は、
 × 十分注意して見守っていきましょう。
 ×
 ×

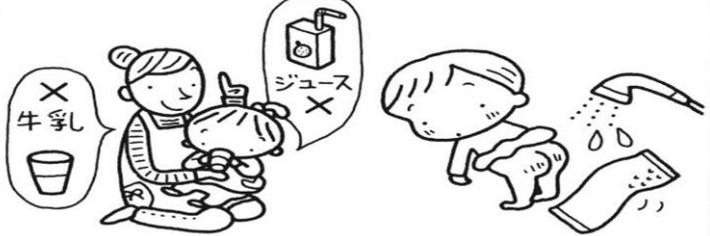


XXXXXXXXXX

冬場に多い「おう吐・下痢」

この時期、気をつけたいのが「ウイルス性胃腸炎」。
 ノロウイルス、ロタウイルスなどに感染すると、お
 う吐と水のようなひどい下痢が起こります。高熱
 はあまり出ませんが、おう吐や下痢で体内の水分
 が失われ、脱水症状になると危険です。何よりも
 まず水分補給を心がけ、安静にして過ごしましょう。

おう吐・下痢のケア



子ども用イオン飲料や湯
 冷ましを少しずつ、こま
 めに与える

おしりはこすらずにお湯
 で洗い、タオルで軽く押
 さえて水分をふき取る